

2021 年度大学院総合人間自然科学研究科 応用自然科学専攻 (10 月入学)

対面での入試が実施できない場合の試験方法について

大学院総合人間自然科学研究科 応用自然科学専攻 (10 月入学) について、新型コロナウイルスの感染拡大等のため、対面での入試が実施できない場合は、下記のように試験方法を変更します。この場合、変更する旨ホームページで告知します。

なお、試験実施日の 2 週間前以降に状況が急変し変更する場合がありますので、必ず、最新情報を定期的に本学ホームページで確認してください。

【大学院総合人間自然科学研究科 応用自然科学専攻 10 月入学】

〔一般選抜〕

対面による試験実施ができなくなった場合、同期型オンラインでプレゼンテーションを行い、それに対する質疑応答と提出書類から総合して判定する。

〔社会人特別選抜〕

対面による試験実施ができなくなった場合、同期型オンラインでプレゼンテーションを行い、それに対する質疑応答と提出書類から総合して判定する。

〔私費外国人留学生特別選抜〕

対面による試験実施ができなくなった場合、同期型オンラインでプレゼンテーションを行い、それに対する質疑応答と提出書類から総合して判定する。

なお、試験方法等に変更がない場合、以下の方は受験できませんのでご了承ください。

- ・試験実施当日の集合時に 37.5℃以上の熱がある方。(入室前に非接触型体温計で検温します。)
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を自覚している方。(強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ、のどが痛い、咳や痰が出る、味覚・嗅覚が無い等)
- ・PCR 検査で陽性と判定された方で、厚生労働省が定める退院に関する基準¹を満たしていない方。

¹「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律における新型コロナウイルス感染症患者の退院及び就業制限の取扱いについて (一部改正)」(令和 3 年 2 月 25 日)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000745527.pdf>

- ・試験実施日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされたが、PCR 検査を未受診の者。
- ・学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹等）に罹患し治癒していない方。
- ・外国から日本に入国し、2 週間を経過していない方。

上記いずれの場合も追試等の特別措置、及び入学検定料の返還は行いません。
手洗い、うがいの励行やマスク着用など、感染防止に十分注意して試験に臨んでください。

試験の実施方法に変更があった場合、Web を使用しての試験を行うことがあります。その場合、事前に以下の環境を準備いただく必要があります。詳細は変更の際にホームページにてお知らせします。

- ・PC 必要スペックは以下のアドレスを参照
<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app>

- ・ネットワーク環境
- ・マイク
- ・Web カメラ
- ・対応ブラウザ

(最新バージョンの Microsoft edge, 最新バージョンの Chrome, 最新バージョンの Firefox)

※通信にかかる費用は受験者負担となります。

※Web を使用することになった場合、事前に接続テストを実施します。接続テストについては希望日の調査を行い、日程調整をさせていただきます。

※ご相談・ご質問は入試課（088-844-8154）までご連絡ください。